

# 滋賀県立河瀬高等学校創立30周年 滋賀県立河瀬中学校創立10周年 記念式典 平成24(2012)年11月10日



平成24年11月10日(土)に滋賀県立河瀬高等学校創立30周年ならびに河瀬中学校創立10周年記念式典がひこね市文化プラザで催された。

来賓として、県教育委員会、地域の方、近隣教育関係の方々、歴代校長をはじめとする旧職員の諸先生方、くろがねの会の諸氏にご臨席を賜り、また本校同窓生、現PTA役員、在校生徒、職員、合わせて一千百余名が集いこの記念すべき節目を祝った。

櫛 敏校長先生は「先輩方の偉大な功績と伝統に学び、21世紀という君たちの時代をたくましく生き抜くべく、志を強くして、日々意欲的に学び続けて欲しい。」と式辞を述べられた。

記念事業実行委員長(高等学校同窓会長)の谷口典隆氏が「在校生の皆さんにはどんなハプニングにも負けない力強い人として社会人として大きく羽ばたいていただきたい。」と挨拶された。

また、来賓して滋賀県教育長の河原 恵氏のメッセージを教育次長の佐飛 晃氏が代読され、在校生に「21世紀をになう若者として、社会に貢献されることを期待しております。」とご祝辞を述べられた。



生徒代表の上田彩果さんは「先輩方から受け継いだ伝統を汚すことなく河瀬高校生・河瀬中学生としての自覚と誇りを持って行動していきたい」と抱負を述べた。

その後、宇宙飛行士の山崎直子さんに「宇宙、人、夢をつなぐ」と題して記念講演をしていただいた。山崎さんは河瀬中高生を前に、自分の宇宙飛行士になるまでの経緯、宇宙での生活や不思議さを画像を使って紹介され、「何でもまずは行動に移すこと。一度や二度の失敗は気にせず、やりたい気持ちがある以上はやり続けることが大切」と夢を実現するまでの努力の大切さを話された。

つづいて、ハープ奏者の内田奈織氏、本校OBのヴァイオリン奏者高岸卓人氏と本校吹奏楽部とのジョイントコンサートを開催した。今回の創立記念事業の一環として購入していただいたハープのお披露目も兼ねて、内田氏と高岸氏とのデュオや独奏をご披露いただいた。そして本校吹奏楽部の演奏の後、高岸氏と吹奏楽部の共演により「情熱大陸」のテーマ曲を演奏し、式典に大きな花を添えていただいた。

これまで同窓会やPTAの皆様には創立記念事業にご協力いただきありがとうございます。また、記念事業募金には多大なるご寄付を頂戴いたしましてありがとうございます。紙面をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

